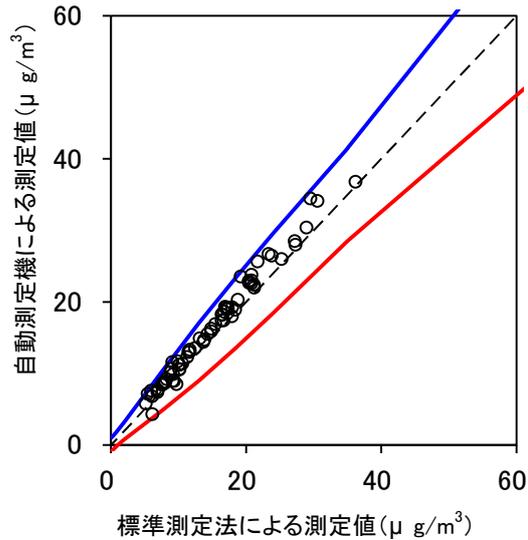


## ⑥ FH62C14 (Thermo Fisher Scientific)

### A: グループごとに $P_R$ を最大化する方法

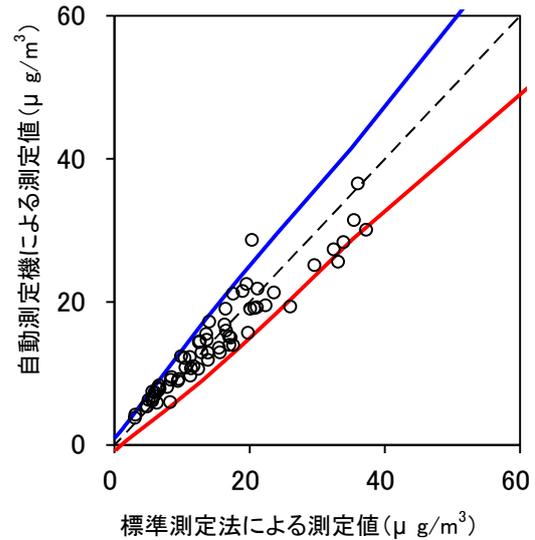
グループ 1 による評価

機種名	FH62C14・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	67
ハズレ値の個数	0
r	9
K	1.852
傾き	1.08



FH62C14の夏季における管理限界線との関係

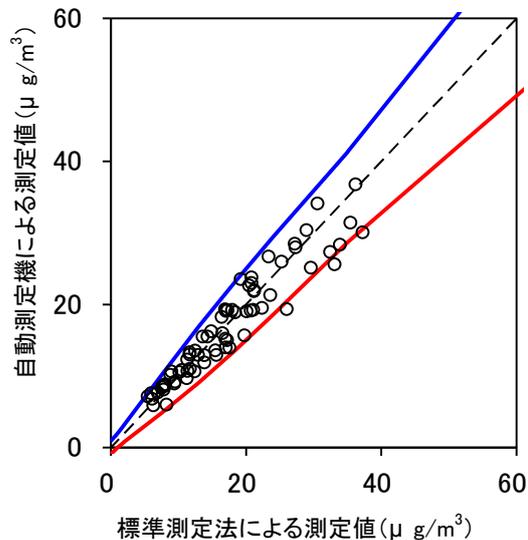
機種名	FH62C14・冬季
有効測定日数	70
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	4
r	9
K	1.838
傾き	0.82



FH62C14の冬季における管理限界線との関係

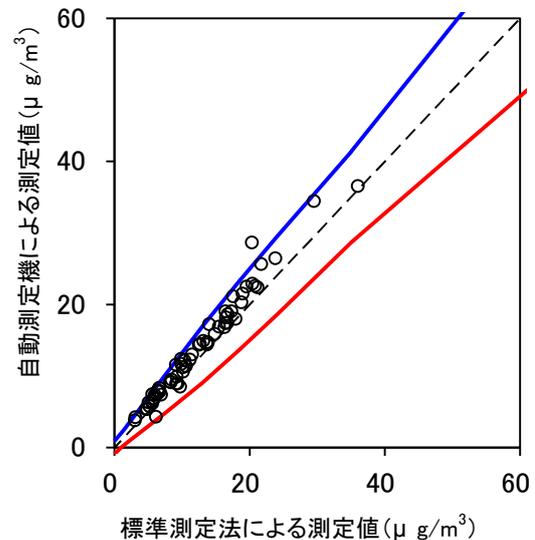
グループ 2 による評価

機種名	FH62C14・都市部
有効測定日数	73
自動測定機の有効データ数	70
ハズレ値の個数	3
r	10
K	1.806
傾き	0.87



FH62C14の都市部における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・非都市部
有効測定日数	69
自動測定機の有効データ数	62
ハズレ値の個数	1
r	9
K	1.816
傾き	1.10



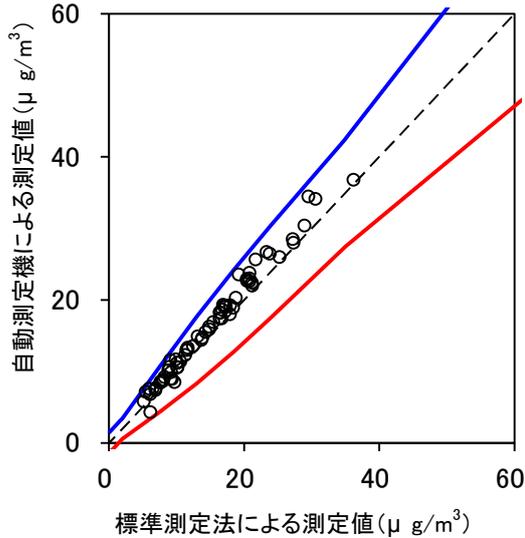
FH62C14の非都市部における管理限界線との関係

## B : グループごとに $P_R$ を固定する方法

### (1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

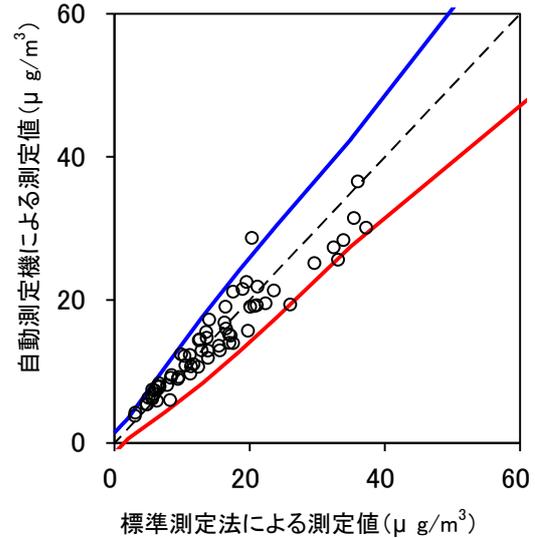
グループ 1 による評価

機種名	FH62C14・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	67
ハズレ値の個数	0
r	6
K	2.153
傾き	1.08



FH62C14の夏季における管理限界線との関係

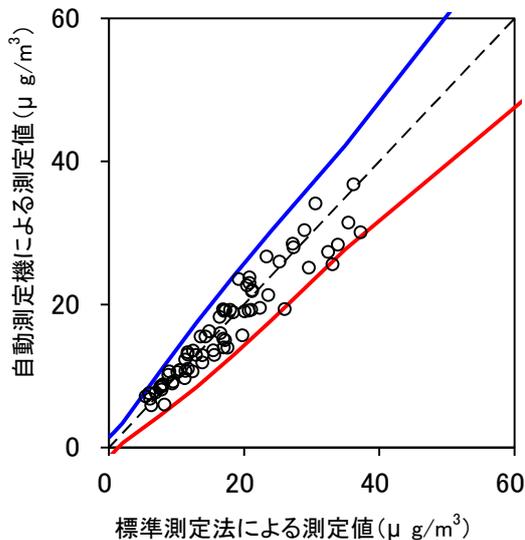
機種名	FH62C14・冬季
有効測定日数	70
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	2
r	6
K	2.144
傾き	0.82



FH62C14の冬季における管理限界線との関係

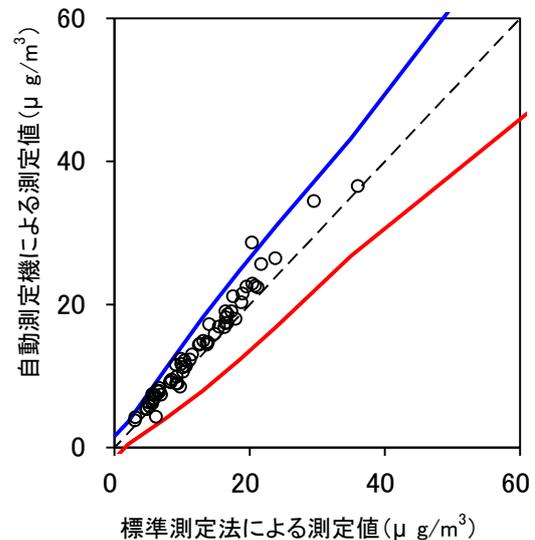
グループ 2 による評価

機種名	FH62C14・都市部
有効測定日数	73
自動測定機の有効データ数	70
ハズレ値の個数	2
r	7
K	2.079
傾き	0.87



FH62C14の都市部における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・非都市部
有効測定日数	69
自動測定機の有効データ数	62
ハズレ値の個数	1
r	4
K	2.350
傾き	1.10

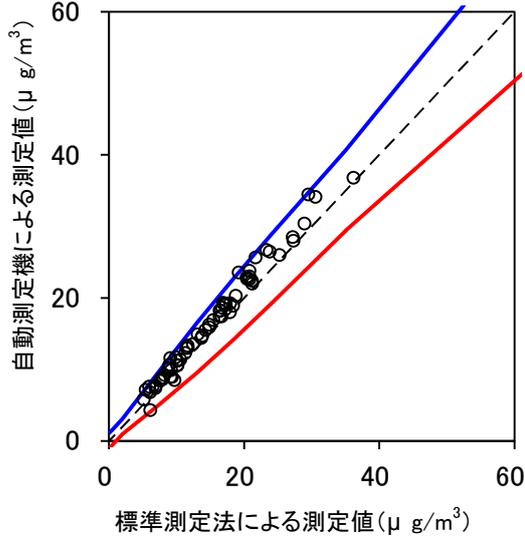


FH62C14の非都市部における管理限界線との関係

(2)  $\alpha = \alpha'_2$  の場合

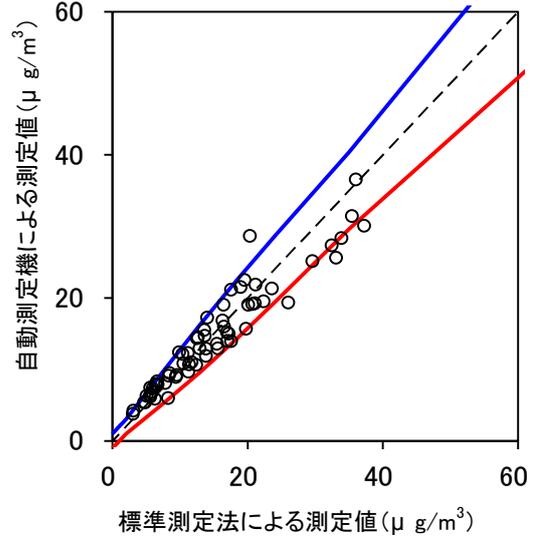
グループ 1 による評価

機種名	FH62C14・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	67
ハズレ値の個数	1
r	14
K	1.605
傾き	1.08



FH62C14の夏季における管理限界線との関係

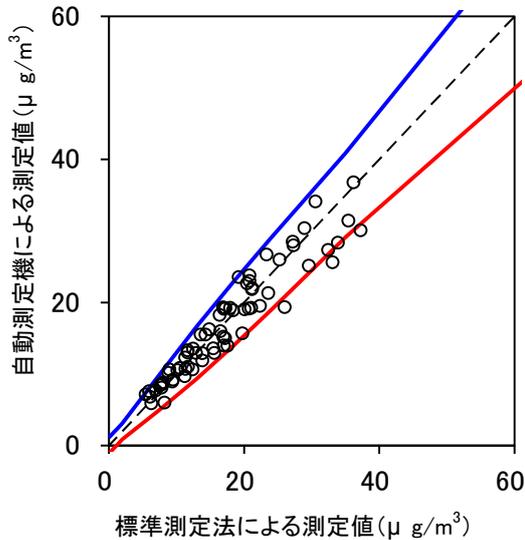
機種名	FH62C14・冬季
有効測定日数	70
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	5
r	15
K	1.537
傾き	0.82



FH62C14の冬季における管理限界線との関係

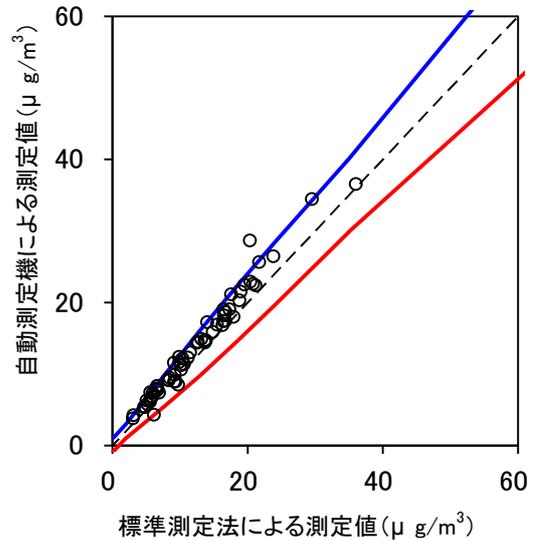
グループ 2 による評価

機種名	FH62C14・都市部
有効測定日数	73
自動測定機の有効データ数	70
ハズレ値の個数	3
r	13
K	1.681
傾き	0.87



FH62C14の都市部における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・非都市部
有効測定日数	69
自動測定機の有効データ数	62
ハズレ値の個数	3
r	16
K	1.460
傾き	1.10

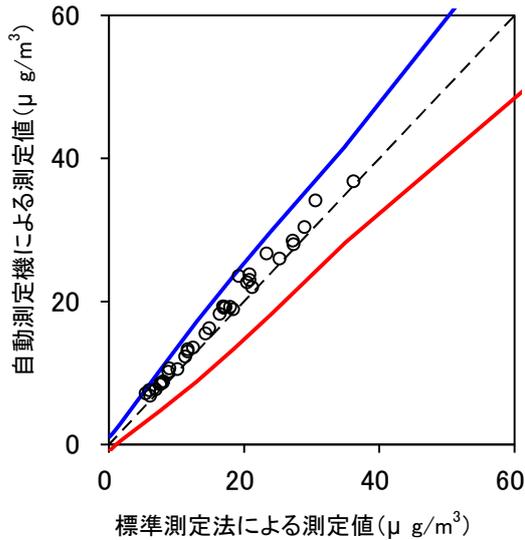


FH62C14の非都市部における管理限界線との関係

## C: フィールドごとに $P_R$ を最大化する方法

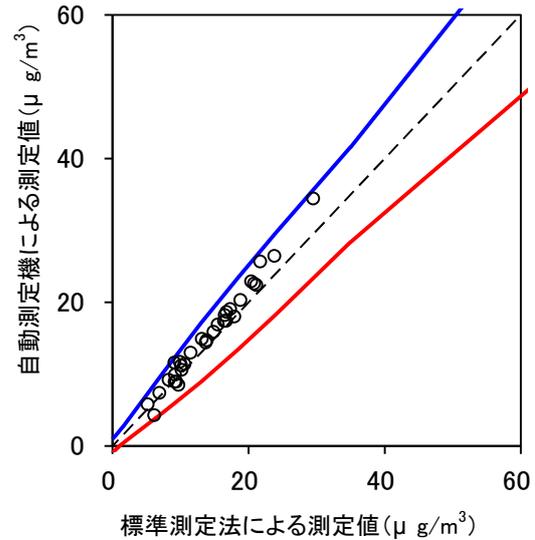
フィールドごとによる評価

機種名	FH62C14・都市部(夏)
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.931
傾き	1.03



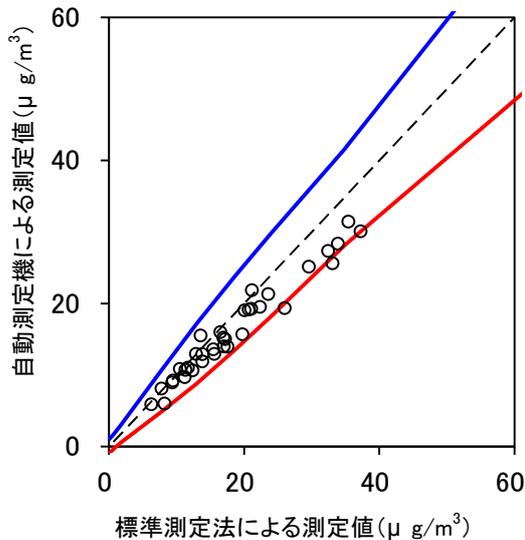
FH62C14の都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・非都市部(夏)
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.889
傾き	1.16



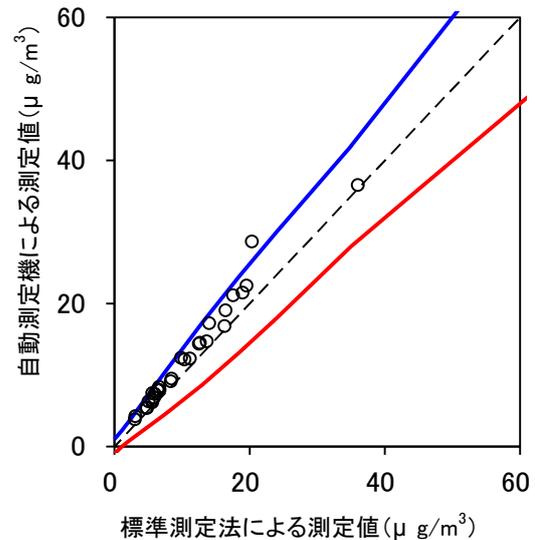
FH62C14の非都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・都市部(冬)
有効測定日数	36
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	2
r	5
K	1.931
傾き	0.79



FH62C14の都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名	FH62C14・非都市部(冬)
有効測定日数	34
自動測定機の有効データ数	30
ハズレ値の個数	1
r	4
K	2.007
傾き	1.08



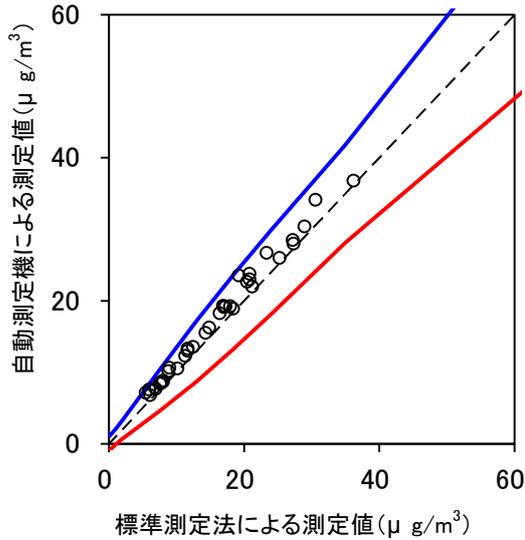
FH62C14の非都市部(冬)における管理限界線との関係

## D: フィールドごとにPRを固定する方法

### (1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

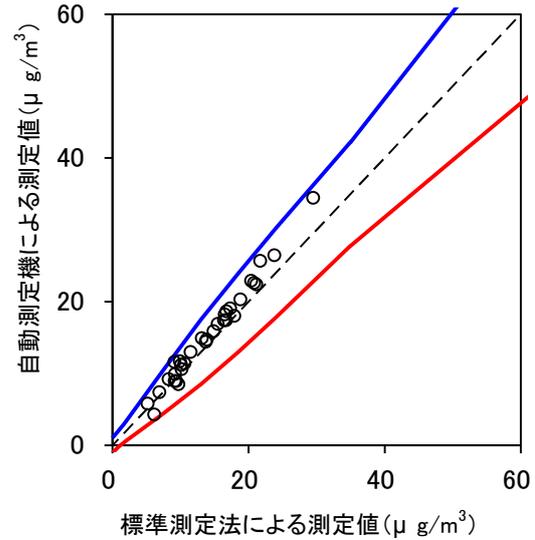
フィールドごとによる評価

機種名 FH62C14・都市部(夏)	
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.956
傾き	1.03



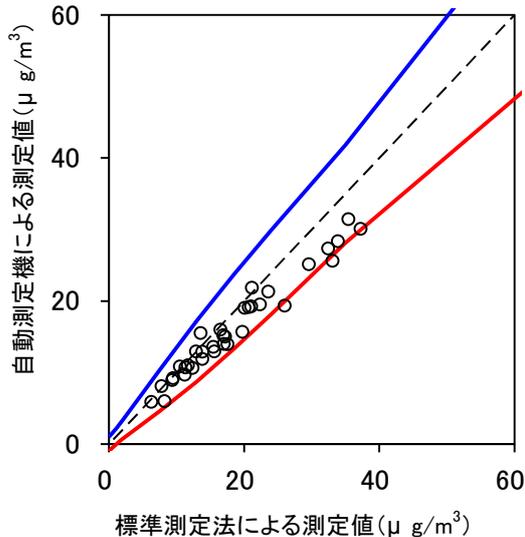
FH62C14の都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・非都市部(夏)	
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	4
K	2.066
傾き	1.16



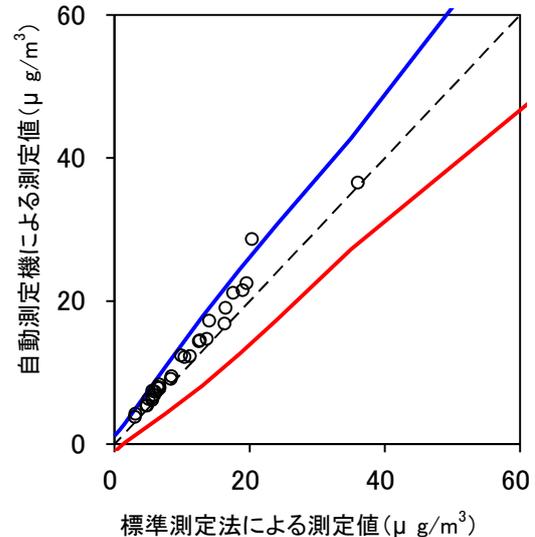
FH62C14の非都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・都市部(冬)	
有効測定日数	36
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	2
r	5
K	1.956
傾き	0.79



FH62C14の都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・非都市部(冬)	
有効測定日数	34
自動測定機の有効データ数	30
ハズレ値の個数	1
r	3
K	2.219
傾き	1.08

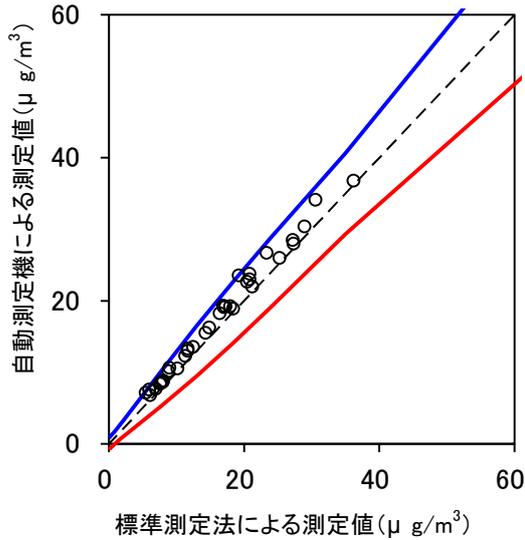


FH62C14の非都市部(冬)における管理限界線との関係

(2)  $\alpha = \alpha'_2$  の場合

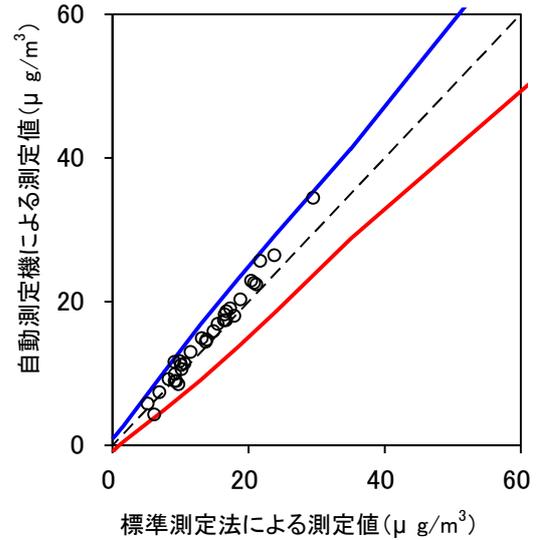
フィールドごとによる評価

機種名 FH62C14・都市部(夏)	
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	0
r	8
K	1.618
傾き	1.03



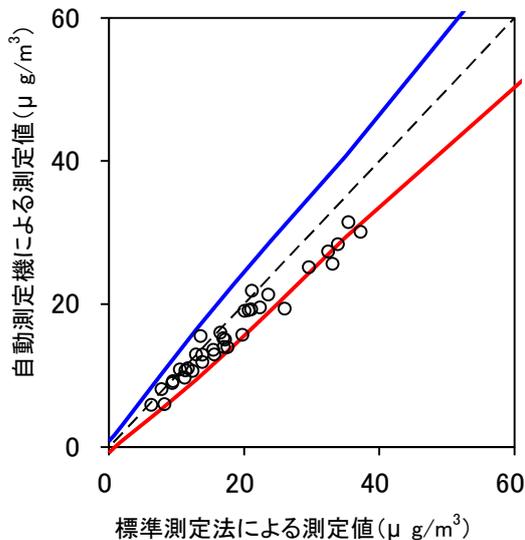
FH62C14の都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・非都市部(夏)	
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	6
K	1.789
傾き	1.16



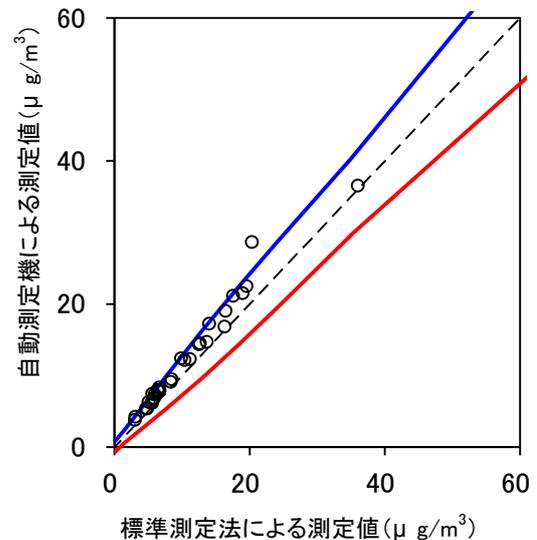
FH62C14の非都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・都市部(冬)	
有効測定日数	36
自動測定機の有効データ数	35
ハズレ値の個数	3
r	8
K	1.618
傾き	0.79



FH62C14の都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名 FH62C14・非都市部(冬)	
有効測定日数	34
自動測定機の有効データ数	30
ハズレ値の個数	2
r	8
K	1.528
傾き	1.08



FH62C14の非都市部(冬)における管理限界線との関係